



話題 ピックアップ

まちのニュース

お年寄りの長寿を祝う平成21年度八幡平市敬老会は9月11、13の両日、市内の11会場でそれぞれ開かれました。市内に在住する75歳以上の年寄り5346人のうち、2003人が参加。節目の年を迎えた77歳、88歳、89歳、99歳、100歳以上の人には、平館高校から寄贈された手作りの紫薰枕などを記念品として

日ごろの感謝を
込めてみんなで
ご長寿をお祝い

また、地域の園児などが感謝の気持ちを込めて歌や踊りを披露し、お年寄りを楽しませました。

能の披露や芸能大会
盆踊り大会なども行
われ、一日中にぎわ
いを見せました。

「ヤーレ、ヤーレ」と元気な掛け声とともに練り歩き、地域に祭りの幕開けを知らせます。各家庭や事業所の前では、地域の女性が扮した踊り手たちが、縁起の良い大黒舞を踊り、五穀豊穣、家内安全、商売繁盛を祈願しました。

売の繁盛 域の祭り

松尾地区野駄の伊那々伊沢
神社祭典は9月19日、同神社
境内などで行われました。



縁起の良い大黒舞を披露

五穀豊穰や商売の繁盛などを願う地域の祭り



紙芝居で赤十字について学ぶ園児たち

ストーリーや絵など
関係者による手づくりの紙芝居です。お披露目に当たり戸張昇市赤十字奉仕団委員長は「よく聞いて、よく見て、赤十字について勉強してください」とあります。園児8人が、赤十字の成り立ちや目的、役割などが描かれた紙芝居を観賞しました。

赤十字活動を紹介する 手づくりの紙芝居完成

市赤十字奉仕団と
市が製作した紙芝居
「せきじゅうじつて
なあに」のお披露目
会は9月16日、あし
ろ保育所畠分園で行
われました。



I W A T E ハチマンタイダイナマイ特
(9月21日、さくら公園イベント広場)



松尾地区運動会
(9月6日、松尾総合運動公園)



アンソメット岩手八幡平新入団選手発表 (9月3日、いこいの村岩手)

勝利の鍵はチームの絆 あっぴリレーマラソン

2009あっぴリレーマラソンは9月13日、安比高原で開かれました。一般、男子、中学生、小学生、職場、ファミリーの6部門に県内外から過去最大規模となる281チーム、約2300人がエントリー。4人から10人までのチーム全員で、42・195キロをリレーしました。



地域の団結力を見せる団体競技「力を合わせて」

9/6

ソノンは9月13日、安比高原で開かれました。一般、男子、中学生、小学生、職場、ファミリーの6部門に県内外から過去最大規模となる281チーム、約2300人がエントリー。4人から10人までのチーム全員で、42・195キロをリレーしました。

号砲とともに、全チームが一斉スタート。沿道やリレー団からの声援を力に換え、制限時間の4時間半以内のゴールを目指して初秋の安比高原を駆け抜けました。



チームのみんなでゴールへと駆けます

9/13

2年に1度開かれ、絶好の運動会日和。開会式で田村正彦市長は「けがをする、松尾地区大運動会は9月6日、松尾総合運動公園で行われました。当日は晴天に恵まれ、地域の交流を深めてください」といさつしました。

松尾地区の大運動会で2年に1度のハッスル

野駄、松尾、寄木、柏台の4チームの対抗競技とオーブン競技の合計14種目で、地域の名誉をかけて熱戦を展開しました。優勝の行方は接戦となりましたが、寄木が見事に7連覇を達成し、野駄、柏台、松尾の成績順となりました。

「IWATEハチマンタイダイナマイト」は9月21日、さくら公園イベント広場で行われました。全国各地に300以上も存在するというローカルヒーローの中から、八幡平市の「岩鷲護神ハチマンタイラー」や沖縄県南風原町の「黄金戦隊カボッチャマン」、名古屋市の「オレパンダ」、群馬県前橋市の「超速戦士G-FIVE」など全国から集結した9団体がショーアップを披露。遠野市の「マブリット・キバ」や一関市の「六魂戦隊ゲイビマン」などもたちを楽しませました。

最後は、参加したヒーロー全員でお菓子まきを行い、子どもたちを楽しませました。



日本全国からローカルヒーローが集合しました

9/21

全国のローカルヒーローたちが八幡平市に集合

すなっしギャラリー



環境基本条例制定委員会
(9月11日、市役所大会議室)



荒屋地区敬老会
(9月11日、安代地区体育館)

地域のリーダーとして必要なことを学ぶ研修

安全で楽しい活動を計画して行なうことができる、地域における子どもたちのリーダーとしての資質の向上を図ろうと、市子どもリーダー研修会は9月26日、西根地区市民センターで行われました。

各地区の教育振興運動実践区から、児童生徒約80人が参加。レクリエーションなどを通じて交流を深めたほか、自分たちで行事を企画するトレーニングを行いました。

参加した子どもたちは、リーダーとして求められる大切なことなどを学び、一回り大きく成長していました。



9/26

みんなで知恵を出し合って行事企画を体験

9/18



演劇で培った表現力で朗読劇を行う劇団員

朗読劇を行った劇団「ふるさと発信株式会社」は、安代地区を中心に毎年公演しており、「蠅取り紙」を12月6日、安代小学校体育館で行います。

シンプルな構成ながら、臨場感溢れる朗読で集まつた21人の観客を魅了しました。

朗読ならではの面白さ ふる株の聞かせる演劇

市立図書館の成人向け学習会「朗読を楽しむ夕べ」は9月18日、同館で行われました。

市内で活動する劇団「ふるさと発信株式会社」が、宮沢賢治の「セロ弾きのゴシユ」の朗読劇を披露。ナレーション1人、演者3人というシンプルな構成ながら、臨場感溢れる朗読で集まつた21人の観客を魅了しました。

朗読劇を行った劇団「ふるさと発信株式会社」は、安代地区を中心に毎年公演しており、「蠅取り紙」を12月6日、安代小学校体育館で行います。

12回目となることしの公演は、安代地区を中心に毎年公演しており、「蠅取り紙」を12月6日、安代小学校体育館で行います。



9/8

漆工芸の技術を世界の研究者に伝える国際研修

文化財保存修復研究国際センター（ICCROM）イタリア、本部イタリア）と国立文化財機構東京文化財研究所が主催する漆の保存と修復に関する国際研修団は9月8日、安代地区を訪れました。

この研修は、戦国時代から江戸時代にかけての貿易で世界中に流通した漆器の保存修復技術について、海外の美術館や博物館の学芸員などに学んでもらおうというものです。海外の研究者10人が安代漆工技術研究センターを訪問。

生漆を精製する工程や、同セ

ンターの研修生らによる塗りの技術を見学。また、小山田盛栄さん（岩屋）宅の敷地内にある、かつて漆塗りの作業場として使われたムロを視察しました。研究者たちは、真剣な表情で解説に聞き入っていました。

イギリスのヴィクトリア・アンド・アルバート博物館に勤務するシェルマン・ナンケさんは「文献などで学んでも、実際に現場で見るとともに興味深いです。一部ですが、漆の秘密を知ることことができました」と漆文化への理解を深めていました。

この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

ぶらっと一日体験工房まつり

体験工房が2年を迎えることになりました。
●午前10時～午後1時30分～の2回開催
おじいちゃんの炭窯工房（株）ひうせつ花・麹屋もみや・田舎菓子店・勝田屋・安比塗漆器工房・八幡平市博物館・（株）北鉛製錠・加幸屋のぼる
体験内容 飴り炭、豆乳うどん、手前味噌、ミニ畳、がん月、漬物の素、箸漆絵付け、手打ちそば、勾玉、ジャム、ドレッシング

八幡平市安代地区荒屋新町商店街

参加者全員に温泉入浴券引換券プレゼント

10/25
開催

ただいま参加者募集中！

○体験には事前予約が必要です。各コースとも定員に限りがございます。
お早めにお申し込みください。【締切：10月20日（火）】

あしろ七時雨・新そばまつり

新蕎麦まつりスタンプラリー 10月15日(火)～11月30日(月)

●スタンプラリー協賛企業
安比丸大食堂、ばばなしうし、岡崎食堂、北の蕎麦屋、新安比温泉レストラン
抽選で新そば粉やそば打ちセットをプレゼント！

新蕎麦を食べる夕べ 10月23日(金) 午後6時から8時

場所／新安比温泉静流閣 料金／3,500円

手打そばは、舞妓の季の衣からわらの尾白の酒の飲み比べ、蕎麦料理など

手打ち蕎麦の実演、それは粉の吹き、蕎麦打ちセットや漆器の展示販売

チケット／好評販売中
新安比温泉
八幡平商工会、新安比温泉

新蕎麦打ち実演

10月25日(日)

【喜心亭の手打ち蕎麦】

より安い処へくもじ 時間／11:00～14:00

安比丸大食堂 時間／9:30～11:00

新蕎麦食いストリート 10月25日(日)

仙台菓子店（新蕎麦饅頭など菓子販売）、より安い処へくもじ（喜心亭の手打ち蕎麦の振る舞い）も開催

■主催／八幡平商工会安代支所 TEL.0195-63-1001 FAX.0195-63-1011

URL http://www.hachimantaiishi.com/taiken/ e-mail taiken@ashiro.net

■主催／八幡平市商工会 ■後援／八幡平市・（社）八幡平市観光協会・八幡平市産業振興（株）・新安比温泉



手づくりのロボットを駆使して競技する参加者

自作ロボットの操作を競い合うロボコンを開催

9 / 27

岩手大学地域連携推進センターと市が主催する「岩手大学ロボットコンテスト八幡平大会」は9月27日、大更公民館体育館で行われました。市内の小学生12人が、2人1組の計6チームに分かれ、熱戦を繰り広げました。大会で使用するロボットは、事前の講習会で参加する小学生の手作りによるもの。各チーム、

スピード型とパワー型の2台のロボットを駆使して競技を行いました。チーム・ロボットキングとして参加した遠藤隼君(寺田小4年)と中村裕一君(同4年)は「途中でロボットが壊れるハプニングがあり、思い通りにできず難しかった。プラモデルを作るのが得意だったため、ロボットを作るのもそれほど難しくなかつた。面白い大会なので、次もまた参加してみたい」と笑顔で自作のロボットを見せてくれました。

放しました。
声を掛けながら川へ
ニジマス釣りを楽し
み、「元気でね」など
松川河川敷でヤマメ
とイワナの稚魚60匹を放流。河川敷に用意された生簀で、レモニーとして平館保育園の園児16人が

れほど難しくなかつた。面白い大会なので、次もまた参加してみたい」と笑顔で自作のロボットを見せてくれました。



松川の河川敷で釣りを楽しむ園児たち



さまざまな障害物のあるコースを走ります

（小瀬川善忠会長）は9月11日、松川の金沢橋から刈屋橋までの約2.5キロをキャッチアンドリース区間と定め、釣り客への呼び掛けを始めました。これは、釣った魚を川に放すことでの魚を増やし、より多くの人に釣りを楽しんでもらおうというものです。

当日は、記念のセレモニーとして平館保育園の園児16人が、【第3回フィールドクロスレース（市体育協会主催）】は9月21日、市総合運動公園で行われました。フィールドXは、フィールドアスレチックスを組み合わせた市発祥の競技。バイロンやベンチなどを使った障害物が設置されたコースを走り、タームを競います。

競技はグラウンドの200メートルを走るスプリントと、林の中などを走る3～12キロのロングの2コース。一般や小学生、ファミリーなどの13部門で、210人が日ごろ鍛えた健脚を競いました。

八幡平市生まれの競技 フィールドクロス大会

Xレース（市体育協会主催）は9月21日、市総合運動公園で行

【広 告】

八幡平リゾート
パノラマ & 下倉スキー場
2009～2010 winter season

12/18 FRI OPEN!
パウダースノーを独り占め。2つのエリア楽しさ無限大。

お申込用紙は www.hachimantai.co.jp

早割シーズン券
天然温泉「八幡平の湯」無料入浴など
シーズン券ならではの特典がいっぱい
好評受付中！

リフト前売券 早割前売
(共通1日券5枚セット)

【販売期間】10月1日木～11月30日月
100セット限定

【販売期間】9月1日火～10月31日土
100セット限定

【販売期間】11月1日木～12月10日木
100セット限定

数量限定
お早めにお求めください。